

水稻用殺虫殺菌剤

フラシントレバリタ[®] 水和剤 粉剤 DL

農林水産省登録 第18174号

農林水産省登録 第18235号



— さまざまな稻病害虫の同時防除に! —

病害に!!

いもち病



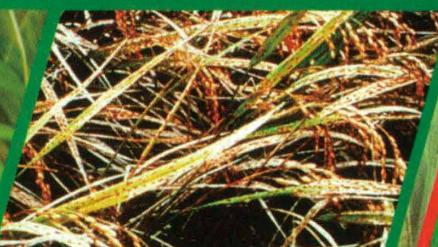
紋枯病

ウンカ類

ごま葉枯病



穂枯れ (ごま葉枯
病菌)



カメムシ類

害虫に!!

水稻用 殺虫殺菌剤 フラシントレバリア[®] 水和剤 粉剤DL[®]

■特長

1

いもち病、紋枯病に対する優れた効果

いもち病、紋枯病に対して優れた治療効果と予防効果を兼ね備え、2大病害の同時防除を可能にします。

2

主要害虫に対する速効性

ウンカ類、ツマグロヨコバイ、カメムシ類に速効的に効果を発揮します。

3

稲の基幹防除剤として高品質米生産に貢献

いもち病、紋枯病、穂枯れ性病害およびウンカ類等との同時防除が可能であり、高品質米の生産に貢献します。

プラシントレバリア水和剤の適用病害虫と使用方法 農林水産省登録 第18235号

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エトフェンブロックスを含む農薬の総使用回数	バリダマイシンを含む農薬の総使用回数	フェリムゾンを含む農薬の総使用回数	フサライドを含む農薬の総使用回数
稻	いもち病 紋枯病 ごま葉枯病 穂枯れ(ごま葉枯病菌) ツマグロヨコバイ ウンカ類 カメムシ類	500倍	60~150ℓ /10a	収穫 14日前まで	2回以内	散布	3回以内	6回以内 (育苗箱灌注は 1回以内、 本田では 5回以内)	2回以内	3回以内

有効成分:エトフェンブロックス…5.0% バリダマイシンA…2.5% フェリムゾン…15.0% フサライド…10.0%

2019年5月現在の登録内容

プラシントレバリア粉剤DLの適用病害虫と使用方法 農林水産省登録 第18174号

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エトフェンブロックスを含む農薬の総使用回数	バリダマイシンを含む農薬の総使用回数	フェリムゾンを含む農薬の総使用回数	フサライドを含む農薬の総使用回数
稻	いもち病 紋枯病 ごま葉枯病 穂枯れ(ごま葉枯病菌) 麥色米 (アルタナリア菌、カーブラリア菌) 疑似紋枯症 (赤色菌核病菌、褐色菌核病菌) (褐色紋枯病菌) ツマグロヨコバイ ウンカ類 イナゴ類 カメムシ類	3~4kg /10a	収穫 14日前まで	2回以内	散布	3回以内	6回以内 (育苗箱灌注は 1回以内、 本田では 5回以内)	2回以内	3回以内

有効成分:エトフェンブロックス…0.50% バリダマイシンA…0.30% フェリムゾン…2.0% フサライド…1.5%

2019年5月現在の登録内容

⚠ 使用上の注意



【水和剤・粉剤DL共通の注意事項】

- ①たばこ、けいとう及びだいす、あすき・いんげんまめの幼植物には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布してください。
- ②きく(秀芳の力等)には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布してください。
- ③蚕に対して長期間毒性があるので、近くに桑園がある場合には絶対に桑葉にかからないように注意してください。
- ④ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
②関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- ⑤本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- ⑥本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- ⑦作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- ⑧かぶれやすい体质の人は取扱いに十分注意してください。
- ⑨水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚場では使用しないでください。
- ⑩散布後は水管理に注意してください。

【水和剤に係わる注意事項】

- ⑪誤飲、誤食などのないよう注意してください。
誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受けてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

●本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。

- 付着した場合には、直ちに石けんでよく洗い落してください。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また、散布液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用はさけてください。なお、比較的低濃度でも魚が平衡失調を起こすそれががあるので十分注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

【粉剤DLに係わる注意事項】

- 誤食などのないよう注意してください。
誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受けてください。
- 散布の際は保護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また、粉末を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用はさけてください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

1905SC/ZS03P